



校長室だより

第4号

令和7年6月27日
大阪市立新東三国小学校
校長 岩井伸夫

◇◇令和7年度文部科学省「よりよい生き方を実践する力を育む道徳教育の推進事業」・道徳教育研究校について◇◇

今年度も昨年度に引き続き、新東三国小学校は、文部科学省「よりよい生き方を実践する力を育む道徳教育の推進事業」による大阪市の道徳教育研究校に選定されました。今年度の研究テーマを「児童が新たな気付きを得るために道徳授業の工夫」と設定し、昨年度の研究「自己表現できる道徳科の学習」をさらに発展させた研究に取り組んでいきます。昨年度同様、子ども達が自分なりの考え方をもち、意見を伝え合うことに楽しみを感じながら、仲間とともに学び合う中で道徳的価値（私たちがよりよく生きるために必要とされるもの：「正直」「誠実」「節度」「節制」「親切」「思いやり」「感謝」「礼儀」「友情」「信頼」「寛容」「生命尊重」など）の理解を深められる道徳科指導の実践研究を行っていきます。

道徳科は、子ども一人一人が、ねらいに含まれる一定の道徳的価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に捉え、自己の生き方についての考え方を深める学習を通して、内面的資質としての道徳性を主体的に養っていく時間です。子どもが道徳的価値に関わる感じ方や考え方を交流することで、自己を見つめ、自己の生き方について考え方を深める学習を行っていきます。また、週1時間の道徳科の授業を大切にしながら、学校教育全体で取り組む道徳教育にも力を入れていきたいと思います。



学期末の通知表に書かれている道徳の評価欄や道徳ノートの振り返りのことについて、お子様とお話を 통하여いただけますと子ども達の励みになりますので、よろしくお願ひいたします。

◇◇ 6月30日（月）から水泳学習が始まります ◇◇

6月30日（月）～7月2日（水）にかけて、6年生から順にプール開きが行われます。授業では、当然、泳ぎ方を覚え、長い距離を泳ぐことを学習します。しかし、それよりも大切なことは、子ども達が今後、水から命を守ることを覚えることです。つまり、川や海やプールで決して油断することなく、安全第一を考える習慣を身に付けることが必要なのです。そのため、本校では今年度も着衣水泳を5・6年生で実施します。服を着て入水することが、どれだけ体を動かしにくいか、その怖さを知ると共に、まず、安全確保のためにどうすればよいのかなどを学習します。ご家庭でも、その様子について話し合っていただけますようお願いいたします。



熱中症対策のため



- ◎ 水分補給をしっかりととれるように、水筒には多めにお茶やお水を入れてきましょう。
- ◎ 6～10月はランドセルではなくリュックサックなどで登校してもかまいません。